

宮城学院女子大学
MIYAGI GAKUIN Women's University

ミヤガク新報



ご意見・ご感想は、上記QRコードから河北新報社「学び応援チーム」まで。

発行/宮城学院女子大学 協力/河北新報社

今号の紙面から

- ① 大学 対面授業再開に苦慮
- ② 課外授業一部再開
- ③ 私のENJOY HOME・阿部彩香さん
- ④ おうちごはん応援レンビ
- CAMPUS SCOPE 学び舎の風景
- OGトーク・熊谷里帆さん
- 元気が出る女性学 ①

若者の感染増える仙台圏



密を避けて着席し授業を受ける大学生(宮城学院女子大学提供)

PickUp!
河北新報



大学 対面授業再開に苦慮

仙台市内で大学生ら若年層を中心に新型コロナウイルス感染者が増加し、仙台圏の大学が対面授業の再開に苦慮している。各大学は学生の感染防止のため、原則としてオンラインによる遠隔講義を実施中。夏休み明けに対面授業の機会を増やそうとしている大学もあるが、感染対策との両立が課題となっている。

(7月26日付河北新報朝刊)

学生15人が感染した東北工大は、オンライン授業を中心としつつ、6月4日から段階的に少人数授業や実験を対面で実施していった。マスク着用や換気を徹底していたが、大は後期の10、11月に一

部の対面授業を再開したと強調する。東北学院大も後期は対面授業の機会を増やす方向で調整中。収容1000人規模の教室での出席者を50人までとするなど、感染防止策を検討している。

北医科薬科大は現時点では実習などを除き、後期も原則オンライン授業とする予定だ。後期以降の方針を決めかねている大学もある。一部の実習を対面で実施中の宮城教育大は「感染状況をみて検討したい」と慎重な姿勢を示す。東北福祉大も、今後の仙台市や宮城県の方針を踏まえて対応する。

「早く教室に」 学生切望

新型コロナウイルスの影響で、オンライン授業を中心とした生活を余儀なくされている大学生は「早く教室で授業を受けたい」と対面授業の再開を待ち望む。

夏休み明けや 後期 模索

一部の実習を除きオンライン授業とした宮城学院女子大は、後期は対面授業を軸とする方向で調整している。学生の密集を避けるため、授業時間の見直しや広い教室の活用を図る。

正木恭介副学長は「感染の広がりに警戒感を持っているが、学生ができるだけ対面のメリットを得られるよう、感染防止との両立を模索する」

既に一部の実習などで対面授業を再開した大学のうち、宮城大は9月17日以降、東北大は10月以降に、それぞれ対面授業を増やし、オンライン授業と組み合わせながら学習環境の充実を図る。東

北学院大2年の男子学生(20)は「オンライン授業は接続が途切れるトラブルが多い。学生同士で感想を共有したり、個別に先生に質問したりすることも難しい」と指摘する。

入学以来、ほとんど大学に通う機会がない新入

拡大防止策との両立課題

宮城学院戦災復興展 —レンガ校舎の物語—

8/12~31 OPEN 10:00~20:00
(水) (月) (最終日のみ17:00まで)

会場:Kurax(クラックス)ビル3階
宮城県仙台市青葉区一番町3-3-1



生の悩みはさらに深い。宮城大1年の女子学生(18)は「通学が不要で時間を有効に使える利点もあるが、何よりも早く他の学生に会いたい」と願う。東北大1年の男子学生(19)は「自宅で過ごす時間が多く、友達ができなくて残念」と現状を嘆いた。東北福祉大3年の女子学生(21)は「生活にメリハリがない。感染拡大が続く状況では、しばらく対面授業は無理かもしれないという諦めの気持ちもある」と語った。

課外活動一部再開

限られた環境下で、工夫して活動を行う

7月18日より学内限定で課外活動の再開が認められました。再開初日には、ダンス同好会や少林寺拳法部など6団体が...

Tについて学びを深める活動を行っている「にじいろプロジェクト」は、本学に先駆けて多様性の尊...

こともたちとオンラインで交流することを目指します。思うように活動ができないのは、本学に限った...

最新の技術や方法などを上手に取り入れながら、感染リスクを回避できる新しいスタイルの活動を確立していくことが...

私のENJOY HOME

vol.5

「新しい」ステイホーム

日本文学科3年 阿部 彩香さん

緊急事態宣言が解除されてから2ヶ月経ちました。依然として、規制がある部分もたくさんありますが、徐々に新しい生活様式が浸透して...



私の趣味は読書ですが、大学に入ってから、日本の文学作品以外の本をほとんど読んでいないことに気が付きました。ステイホーム中にできる読書をより...

は翻訳者によりけりですが、その小説を読んで特に、日本の作品とは違う直接的な場面描写や会話のテンポ感が強く印象に残りました。その違いから、...

おうちごはん応援レシピ



かんたんラタトゥイユ風

● 材料(マグカップ1杯分)

きゅうり:1/5本、にんじん:1/4本、しめじ:5g、しょうが(チューブでも可):1/4かけ、とろけるチーズ:適量、トマトケチャップ:ふたまわし、塩こしょう(マジックソルトもオススメ!):少々、オリーブオイル:ふたまわし

● つくりかた

- ① 野菜を2mm程度に薄く切り、きのこは3等分にする。しょうがをみじん切りにする。にんじんなどの固い野菜は、お皿に並べて少しお湯をかけてラップをし、電子レンジに500W30秒ほどかけて少し柔らかくしておく。② マグカップに底が隠れるくらいとろけるチーズをしく。チーズの上にトマトケチャップをひとまわし入れ、スプーンで混ぜる。③ マグカップに切っておいた野菜を入れる。ふちギリギリまで野菜を入れたら、刻んだしょうがと塩こしょうを少々、オリーブオイルを2周かける。④ 最後にとろけるチーズとトマトケチャップを1周かける。⑤ マグカップにラップをして電子レンジで500W1分40秒加熱する。⑥ 底からよくかき混ぜて完成!

提供:地域子ども学研究センター



～ from 小さな図書館プロジェクト～

今号のおすすめ「静かな雨」

皆さん、こんにちは! 第4回目は『静かな雨』を紹介します。

事故がきっかけで記憶が残らなくなったこよみ、足に障害を抱える行助、2人の優しい物語です。事故の後から2人は一緒に暮らし始め、記憶ではなく日々の思いを積み重ねていきます。病気を受け入れて前を向くこよみからは希望を、こよみに寄り添いそばで支える行助からは勇気ももらえます。

読み終えたときには、2人の未来がどうか穏やかでありますようにと願わずにはいられないでしょう。人間は記憶で出来ているのか、記憶がすべてなのか、考えさせられるお話です。

ちなみに今年2月に映画が公開されたので、映画もぜひ観てみてください。

日本文学科2年 雲村 花里さん



今年の夏休み

漫画研究部 担当B



制作風景

中止が決定した今年の「仙台七夕まつり」は、本来8月6日から8日にかけて開催される予定でした。豪華絢爛な七夕飾りは多くの企業や団体、店舗が数ヶ月をかけて制作し、商店街ごとに審査・表彰が行われます。今から34年前の1986年、宮城学院も七夕飾りを制作し、中央二丁目商店街(クリスロード商店街)の「特別参加賞」を受賞したことがあります。こ



目指して作られました。大学教職員やその家族、中学・高校の生徒たちが力を合わせて各パーツを揃えたそうです。周年事業はほかにも、現在本学のシンボルとなっている「帽子の像」の除幕式や能の上演、同じ

の年宮城学院は創立100周年を迎えており、七夕飾り制作は周年事業の取り組みの一つでした。七夕飾りの折り鶴に使われた折り紙は特注品で、表面には「宮城学院創立100年」とプリントされています。くす玉の花飾りは7700個を



今も学生たちを見守る帽子の像

く100周年を迎えた東北学院大と共催したNHK交響楽団のコンサートなど、1年を通じて多くのイベントが催されました。

周年事業の内容を検討している時期の資料には「宮城学院の100才のお誕生会」「100年間見守って頂いた皆様への感謝」という言葉が見受けられ、100年という歴史への敬意と地域への愛があらわれています。その昔、初代校長・エ

リザバス・プールボー一が行が宮城学院女子大の前身・宮城女学校の開校準備のため仙台に到着したのは七夕まつり2日目の夜だったそうです。一行を迎えるような七夕飾りとは、異国情緒を感じるとともに、勇気づけるものであったことでしょう。



七夕飾りの前で記念撮影

七夕飾りにはたくさんのお思いが込められています。来年は華やかに彩られる夏であるよう、願うばかりです。



学生時代の経験が宝に☆

カメイ株式会社 食料部 熊谷里帆さん
(食品栄養学科2019年度卒)

「忙しくて大変な毎日だったけれど、とても充実した素晴らしい4年間だった!」宮城学院での学生生活を振り返った時、私が必ず思うことです。

私が在籍した食品栄養学科は、フルコマ授業は当たり前。課題もたくさん。その他実習、就活、国家試験など。やるべきことが山積みでした。「学生時代に色々な経験をしたい!」という思いから、学業以外にも自主的に大学祭実行委員会やボランティア団体に所属したり、アルバイトをしたりとスケジュール帳がビッシリ埋まるような日々を過ごしていました。

やったこと全てが成功! とはなかなかいかず、苦難や失敗もありました。途中で諦めなくなる時もしばしば。しかし、学生時代に積み重ねたこれらの経験と学びは

私を成長させ、歩み始めたばかりの社会人生活の様々な場面で役立つと思っています。

私は現在、スーパーで販売する惣菜の製造を行っています。今年度から管理栄養士の資格を持つ社員が集った「惣菜開発プロジェクト」もスタートし、そのメンバーとしてお客様へ美味しさと健康・元気をお届けする惣菜を目指して新商品の開発にも力を入れています。学生時代の経験や栄養に関する専門知識を活かし、先輩から様々なアドバイスもいただきながら、学びと発見の多い充実した毎日を送っています。

最後に後輩の皆さんへ。いろいろなことがある世の中ですが、学生時代を全力で楽しんでください! そしてたくさんの方にチャレンジしてください! 学生時代の経験や出来事、出会いに無駄なものはないと私は思っています。「素晴らしい4年間だった!」と思えるような学生生活を皆さんが過ごせることを心から祈り、応援しています。



元気が出る女性学①

女性の学びが社会を変える

キャリア支援部長 一般教育部教授 天童睦子

この夏『女性のエンパワメントと教育の未来』知識をジェンダーで問い直す(天童睦子著、2020年、東信堂)を刊行しました。大学や生涯学習のテキスト向けに、わかりやすく、コンパクトな構成で、現代の社会問題をジェンダーの視点から照らし出すことに挑戦したものです。

本書の鍵となるのは女性のエンパワメント(empowerment)。それは「女性が自ら力をつけること」を意味します。エンパワメントにおける力とは、上からの力ではなく、草の根の女性たちが自ら「力をつけて連帯して行動すること」によって、自らの状態や位置を変えていくこととする、下から上へのボトムアップの力を指しています。この考え方は、第3回世界女性会議(1985年於ナイロビ)以降に広まり、国連をはじめ世界的に使われ、応用されることとなりました。国際社会では、あらゆるレベルでの政策・方針決定過程への女性の参加がエンパワメント・アプローチの基盤といえます。

世界的に、ジェンダー平等や多様性(diversity)が常識知となるなかで、いくつかの国際的指標が示すのは、日本がいまなお男女格差を温存した社会であることです。

世界経済フォーラムが毎年公表するジェンダー格差指数では、日本は153カ国中121位(2019年)と過去最低の順位で、主要7カ国(G7)では最下位。ジェンダー格差指数



『女性のエンパワメントと教育の未来—知識をジェンダーで問い直す』(天童睦子著、2020年、東信堂)

は、男女間の不均衡を、政治、経済、教育、保健の4分野のデータをもとに指数化したもので、日本はとりわけ政治、経済分野でのスコアが低いです。衆議院議員の女性比率は9.9%(2020年1月)と諸外国に比べて極めて低く、経済分野では男女間の収入格差、管理的ポジションの女性の少なさが影響しています。

決定権のあるポジションや政権内に女性が一定割合就くことは、女性の権利にとってばかりでなく、統治の本質なところで、既存の規範に縛られない変革の可能性をもたらすはず。公的領域における性差別解消に向けた政府、自治体、地域的取り組みが一層求められているといえましよう。

「元気が出る女性学」は「エンパワメントの女性学」といいかえられます。「生きる力をつける」ための学び、それは現代社会が抱える諸課題を、ローカル・グローバルにながら向かい合い、既存のもの見方から自由になって、新しい価値を創造するための学びなのです。(つづく)

聖書の言葉より

こんな言葉も聖書から

宗教センター長 一般教育部准教授 栗原健

聖書と聞くと、「自分には縁が無さそう」と思う人が多いですが、そうでもないです。私たちが日常使っている言葉にも、聖書から来ているものがあります。

例えば、「目からウロコ」や「豚に真珠」、「狭き門」。自分がまいた種も、「人は、自分の蒔いたものを、また刈り取る」とになります」という言葉から、「地の塩」は、数年前にテレビドラマのタイトルにもなりました。

「人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる」(マタイによる福音書4章4節)は、日本では前半だけが有名ですね。本来は、「食物が生きるために不可欠であるように、神の言葉(聖書)も重要」という教えです。田中正造はこの言葉が好きでした。

「笛吹けど踊らず」。元はイエスの言葉ですが、イソップの「笛を吹く漁師」にもそっくりなセリフが出て来ます。イエスがイソップ話を知っていた...と考えると面白いですが、おそらく地中海世界ではよく知られたフレーズだったのでしょう。

このように、聖書の影響は身近なところにも見られます。



- Message Board -

大学祭 実行委員会
たくさんの方の思いに燃える楽しい大学祭を目指して みんなで楽しく活動しています!!!
活動は毎週火曜のお昼休みです!
一緒に最高の大学祭を作ろう!!!

さくらレオクラブ
仙台青葉ライオンズクラブさんを親団体に2017年8月に本学に誕生したボランティア団体です。
これまで、植樹ボランティア、こども園での交流、仙台七夕熱中症対策水配り、子どもたちとの交流、被災地支援、児童養護施設などの奉仕活動を行ってきました。ボランティア活動してみたい、大学生活を充実させたい!そんな方にオススメです!
活動を通して大学生活だけでは経験できない様々な経験ができます!私たちと一緒に活動しませんか?

SLAMw 1
ソフトボール部
★日時: 火曜日 17:00~19:00
土曜日 13:00~16:00
★場所: 中高グラウンド
経験者でも、初心者でも、体を動かしたい、体育部の仲間が欲しいなど、ソフトボールに興味が湧く方大歓迎です!
練習日は毎週、体験等を練習しているため、ぜひ参加してみたい!
活動内容や聞いてみたいことがあったら、連絡お待ちしております!
皆さんとグラウンドでお会いできることをメンバー一同楽しみにしています!!!